

日本経営倫理士協会 (ACBEE)



第6回大型シンポジウム「女性活躍で 職場を生き生き」
(2015.3.11 基調講演・坂東眞理子氏)

■ 設立の目的と背景

企業の不正事件・不祥事が相次ぎ、コンプライアンス、CSR、リスク管理など総合的な経営倫理の確立・実践普及が急務となっています。しかし、いま企業が「経営倫理」の実現を具体的に進める上で、十分な知識やノウハウが確立されていないのが現状です。

本協会では、この重要課題に対応するスペシャリスト「経営倫理士」の育成を目的としています。「経営倫理士」資格取得講座は19年間続いており、計562名の経営倫理士を社会に送り出しています。各経営倫理士は「経営リスクを一掃するスペシャリスト」として、経済・社会の第一線で活躍しており、今や企業・組織に不可欠の存在となっています。

■ 組織の沿革

本協会の前身「経営倫理実践普及協議会」は、経営倫理実践の推進的役割を担う人材の育成を目指し、1997年より「経営倫理士」資格取得講座を開設、2009年4月に、NPO法人日本経営倫理士協会 (ACBEE) に改組、事業活動を継続してきました。(組織と役員名は裏面に) 8年間で535名の経営倫理士が誕生しています。

■ 提携・協力機関

本協会は、発足時の理念・活動を継承し、経営倫理実践研究センター (BERC: 1997年発足) と日本経営倫理学会 (JABES: 1993年発足) と共に「三位一体」型の活動を展開、企業社会の経営倫理実践普及に努めています。

「経営倫理士」取得講座とは

■ 半年間の集中型総合コースで認定資格を取得

日本経営倫理士協会の公認資格「経営倫理士」を取得するための講座。経営倫理の理論研究・実践ノウハウを総合的に体系づけて学びます。主要テーマは、経営倫理、CSR、コンプライアンス、危機管理、情報セキュリティ、ダイバーシティと女性活躍、職場のハラスメントなど幅広い。講座最終回に企業不祥事例を分析する受講生全員参加型のミニシンポジウム開講。各分野のベテラン専門講師が担当。最新で十分な量の資料提供や、講師・受講者間の懇親交流の集いも大きなメリットとなっています。

年1回開催、半年コース(14コマ)。レクチャーとグループワークをバランスよく織り交ぜ、受講者の関心を高める工夫も。資格取得判定のためには小論文、学科試験、最終面接があります。

受講料195,000円(消費税別)。学期途中から1テーマ1講座のトライアル受講を受付けます。



第19期講座「ミニシンポジウム」グループワーク

■ 講座の対象者

- ① 企業トップ、役員、シニア・コーポレートスタッフ(法務、総務、人事、企画、広報、営業の部長、課長等)、経営倫理・CSR関連セクションの社員等。
- ② 企業グループ内の協力会社・関連会社のトップ、役員、経営幹部等。
- ③ 調査研究機関や各種団体等の役員、職員、大学生、大学院生等。
- ④ 弁護士、公認会計士、税理士、中小企業診断士、コンサルタント、経営アドバイザー等。

ACBEEの主な活動

経営倫理・コンプライアンス等を重点に①経営倫理士取得講座②大型シンポジウム③ACBEE戦略セミナーが活動の3本柱。この他、研修教育の企画、専門講師派遣など。

■ **経営倫理士取得講座** 左の掲載記事をお読み下さい。

■ **2016.04 20周年記念講演会** 北城格太郎講師
「企業の社会的責任と経営者の倫理観」

■ 大型シンポジウム

- ① 2009.07 「パワーハラスメントで職場崩壊も...」
- ② 2011.03 「企業不正と社会責任」
- ③ 2012.03 「大型危機と対応力」
- ④ 2013.01 「ダイバーシティ、日本に定着したか」
- ⑤ 2014.03 「情報コンプライアンスと企業力」
- ⑥ 2015.03 「女性活躍で 職場を生き生き」

■ ACBEE戦略セミナー

- ① 2013.08 「医薬・ヘルスケア ビジネスの社会貢献」
- ② 2013.09 「ダイバーシティ経営と障がい者雇用」
- ③ 2014.08 「しつもんコミュニケーション術」
- ④ 2014.10 「パワハラで職場崩壊も...」
- ⑤ 2015.07 「T-T-T Train The Trainer 社内講師養成」
- ⑥ 2015.10 「新タイプのハラスメント予防・向上セミナー」
- ⑦ 2016.7-10 「CSR担当者のためのファシリテーション」 2
- ⑧ 2016.7 「LGBTと企業社会」(仮題)

■ ACBEE関西シンポジウム

- ① 2015.10.20 開設記念第1回 「『女性活躍』を生かす組織

■ 研修企画、講師派遣などサポート

- ◎ 企業などへの研修企画と実施
- ◎ 諸テーマに対応する講師を企業へ派遣
- ◎ CSRレポートなどの企画・制作
- ◎ 幅広い内容のコンサルティング

■ 企業不祥事一覧など 専門情報を提供

◎ 経営倫理・CSR等の専門紙「経営倫理フォーラム」を発行。同紙は経営倫理関連の諸動向記事、分析、論評はじめ、企業不祥事一覧など特色ある紙面。



理事長

小熊 征人 (元 ダイヤモンド社国際経営研究所 社長)

専務理事

千賀 瑛一 (日本経営倫理学会 シニアアドバイザー)

理事

池田 耕一 (社会と企業研究所 所長 立命館大学大学院経営管理研究科 客員教授)

大田 博樹 (東京交通短期大学 教授)

勝部 誠 (元富士フイルム)

北村 和敏 (大塚製薬工場)

佐野 廣二 (横河ソリューションサービス 常勤監査役)

高野 一彦 (関西大学社会安全学部・大学院社会安全研究科 副学部長 教授)

高橋 浩夫 (元日本経営倫理学会 会長 白鷗大学大学院 教授)

長谷川 隆 (日本トイザらス 監査役)

早川 一郎 (東京ガスオートサービス 代表取締役)

松平 和也 (システムフロンティア 名誉会長)

村松 邦子 (ウエルネス・システム研究所)

吉田 浩一 (ローソン コンプライアンス・リスク統括室 室長)

監事

辛島 睦 (弁護士)

中村 暢彦 (日本電気 内部統制推進部エグゼクティブエキスパート)

総合企画委員

安藤 達矢 (元横河電機)

勝部 誠 (元富士フイルム)

川瀬 暁 (ブリヂストン)

榎橋 ひとみ (イオン)

北村 和敏 (大塚製薬工場)

清澤 誠 (日通キャピタル)

後藤 忠良 (C. C. コンサルタンツ)

近藤 恵美 (サントリーホールディングス)

田中 信康 (サンメッセ)

殿原 鉄也 (協和発酵キリン)

新 勝幸 (ローソン)

村松 邦子 (ウエルネス・システム研究所)

森田 裕之 (ジェイヴアック)

山中 裕 (KTコホート研究所)

資格審査委員会

小熊 征人

長谷川 隆

千賀 瑛一

編集委員会

千賀 瑛一

小山 博之

長谷川 隆

後藤 忠良

青木 信一

主任フェロー研究員

村松 邦子

岩倉 秀雄

川村 和美

川内 由加

事務局

勝部 誠 羽田 妙子

安藤 達矢 平井 利恵

武川 富一郎 折原 健太

(2016.5.1現

在)

第1期生(1997年)～第19期生(2015年) 50音順

アイ・アール債権回収
明石広報事務所
アコム
旭化成アイフ&リビング
朝日新聞社
アステラス製薬
アuzzi合同会社
アドバンテスト
アビリオ債権回収
アフレッシュレジット
アラーム企業Risk研究処

◆イオン
ウィナーズ・アンド・カンパニー
ウエルネス・システム研究所
エイバーパートナー
エイワフアーマ
エコライフ
エーザイ
荏原エージェンシー
◆住原製作所
住原環境プラント
荏原フィールドテック
エムオーティクリエイション
王子製紙
大阪ガス
大阪ガス都市開発
オムロン

◆オムロンソーシャルソリューションズ

大塚製薬工場
オリンパス
カゴメ
鹿島建設
ガスアンドパワ
神奈川県中小企業団体中央会
カルピス
カルピス
関西電力
関西電力
キッコーマン
キッセイ薬品工業
キヤノン
京都大学
協和発酵キリン
近畿三菱自動車販売
クマヒラ
グラク・スミスクライン
クラレ
黒田電気
経営倫理実践研究センター
神戸製鋼所
コクヨ
コーチングバンク
サノフィ
参天製薬

◆サントリーホールディングス

サントリーウエルネス
サントリーショッピングクラブ
三基商事
産業能率大学
サンメッセ
三洋信販
◆システムフロンティア
シスメックス
資生堂
シップヘルスケアファーマシー東日本

日本電気
清水建設
シーレックス
ジェイ・エル・エイ
ジェイヴアック
学習分析学会
新東工業
新日本鉄
水ing
スキューズ
スズキ
聖学院大学
生命科学インスティテュート
清和綜合建物

セブン&アイホールディングス
セブン銀行
全国農業協同組合連合会
全国農業会議所
全農グリーンリソース
創価大学・大学院
ソフトバンクモバイル
第一三共
ダイオース
大正富山医薬品
ダイセル化学工業
大鵬薬品
大明

ダイヤル・サービス
大和ハウス工業
ダスキン
田辺製薬
中央大学
中外製薬
中部電力
ちよだ館
月島機械
月島テクノメンテサービス
ツムコン
ディー・クエスト
帝人
帝人加工系

◆東京ガス

東京ガスオートサービス
東京急行電鉄
東京社会福祉士会
東京製綱
東京電力
東芝テック
東芝テックソリューションサービス
東邦テックス
東洋インキ製造
トイーツ
トータル保険サービス
ナイキジャパン
ナイス
ナスダック・ジャパン
ナムコ
日通キャピタル
日通NECロジスティクス
日本アドバイザーズ協会
日本アムウェイ
日本アルコン
日本経営協会総合研究所
日本ケミコン
日本血液製剤機構
日本原子力発電
日本原燃

◆日本工営

日本航空電子工業
日本香堂
日本ソーエスアール認証登録機構
日本信販
日本生活協同組合連合会
日本生産性本部
日本ソフトウエア
日本テキサス・インスツルメンツ
日本電気
日本電信電話
日本能率協会総合研究所
日本ベクトン・ディツキンソン
日本メディメンタル
日本旅行
バイオニア
ハウス食品グループ
バクスター
博報堂
博報堂DYホールディングス
長谷川香料
パナソニック
パナソニックエコソリューションズ社
パナソニックヘルスケア

*一部の社名は受講時のもの

*太字は、ACBEE団体会員企業

ハリマ化成グループ
ビジネスコンサルタント
日立キャピタル
日立電子サービス
雲雀丘学園 中山台幼稚園
ヒューマンリクスシステム研究所
富士ゼロックス
藤田産業
富士通
富士フイルム
富士フイルムRiファーマ
芙蓉総合研究所
プライスウォーターハウスクーパース
プライムクス
プリストル・マイヤーズ
ブリヂストン
プロエイム
プロミス

ベターアプローチ
ベネッセコーポレーション
ベンタックス
法政大学大学院
ポーラ・オルビスホールディングス
ボラス
三井物産
三菱化学
三菱ケミカルホールディングス
三菱地所
三菱地所プロパティマネジメント
三菱重工業
三菱日立パワーシステムズ
三菱UFJニコス
三菱UFJニコス労働組合
宮崎県自治学院
ミライト・テクノロジー
ミライト・ホールディングス
明治学院大学
メタウォーター
持田製薬
矢崎エナジーシステム
ヤンセンファーマ
雪印乳業
ユニ・チャーム
横河ソリューションサービス
横河電機
ライオン

◆ローソン

ローソンHVMエンタテイメント
若狭・高橋法律事務所
ワコール
BEIビジネス倫理研究所
C.C.コンサルタンツ
DHCサービス
EAファーマ
FM802
GEヘルスケア・ジャパン
JLA
JPRON
KTコホート研究所
MNI-Go研究所
M.Pro-Consulting
MSD
NECソフト
NECソリューションイノベータ
NECフィールディング
NECロジスティクス
PEC-OR
SMBコンシューマーファイナンス
SLA&ITSMコンサルテイング
TEPCOコールドバンスコールドセン
ター

